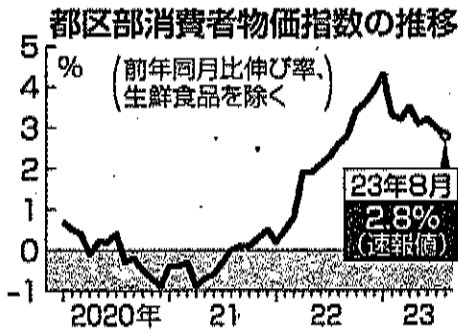


8月都内物価2.8%上昇

総務省 伸び鈍化食料・ガソリン高

総務省が25日発表した8月の東京都都区消費者物価指数(中旬速報値、2020年=100)は価格変動の大きい生鮮食品を除く総



合指数が105.3と、前年同月比2.8%上昇しました。食料やガソリンの値上がりで24カ月連続の上昇となった一方、伸び率は2カ月連続で低下しました。原料価格の高騰などで、生鮮食品を除く食料は8.9%上昇し、全体を押し上げました。食料のうち調理食品が9.1%上昇しました。鶏卵は31.9%上昇。鳥インフルエンザの影響で高い伸びが続きました。ガソリンも、補助金の段階的な縮小で9.1%上昇。上

げ幅は7月の1.6%から大幅に拡大しました。一方、エネルギー価格は15.9%低下し、下げ幅は7月の11.9%から拡大しました。電気代や都市ガス代がそれぞれ22.3%、14.0%と大幅に低下。指数全体の伸び率鈍化につながり、昨年9月以来11カ月ぶりの水準となりました。生活実感に近い生鮮食品を含む総合指数は2.9%、生鮮食品とエネルギーを除く総合指数は4.0%伸びました。